特許情報

◎平成18年度中に出願国特許庁に登録された特許

◎平成18年度中に出願公開（出願後1年半経過したものは、特許法第64条により公開される）となり、出願内容が一般に公表された特許（平成17年度分を一部含む）

◎平成18年度中に出願国特許庁に登録された特許

特許の名称	ヤマブシタケの栽培用培地及び栽培方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	日本	2002/8/27	2002-247878	2006/5/19	3804944
特許の概要	チョコレート製造工程において、カカオ豆の外皮（カカオハスク）が産出されるが、そのほとんどが利用されず廃棄処分される。カカオハスクの有効利用のため、ヤマブシタケ栽培の培地として利用できないか検討した。その結果、カカオハスクを水、含水アルコール、アルコールなどで抽出後、残渣がヤマブシタケの菌床栽培での培地基材として使用できることを明らかにした。安価で安定した資材であり、なおかつ資源の有効利用も図れる。				

特許の名称	帯鋸装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	カナダ	1998/5/29	2239327	2006/7/11	2239327
特許の概要	分銅・レバー方式の帯鋸緊張装置においては、帯鋸の伸縮に伴ってレバーを介して分銅が上下動し、これによって分銅の重量が変動する。この変動が帯鋸へ伝達され、帯鋸の緊張力の変動を誘発し、帯鋸の走行不安定を引き起こす。これを防止するために、分銅とレバーとの間に振動吸振装置を設け、帯鋸の緊張力が変動する現象を解消することにより、帯鋸の振動、走行不安定による挽き材精度の低下あるいは挽き曲がり等を防止することができる。				

特許の名称	気乾木粉を用いた木粉成型物の製造方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	2003/5/13	2003-133972	2006/7/7	3823153
特許の概要	全乾状態でなく、水分を含んだ気乾状態の木粉を利用し、任意な形状に成型可能な、耐水性、生分解性を有する、高密度、高強度、高硬度な木粉成型物の製造方法。熱を加えず加圧して予備成型させたものを、次に熱を加えて超高压で加圧し本成型させる。				

特許の名称	擁壁構造				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	2004/3/10	2004-066631	2006/9/8	3849028
特許の概要	土留めのための擁壁を設置する場合、従来は曲線部や基礎地盤の縦断勾配が一定でない箇所では、現場での加工を余儀なくされ手間がかかった。本擁壁は、横材の両端の加工、擁壁フレーム下部に設置アジャスターを設けることなどによって、設置半径が小さな箇所や縦断勾配に変化のある箇所においても、現場での加工を要しないような構造としたものである。				

特許の名称	積雪移動量測定装置及びその方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	2004/4/27	2004-131547	2006/9/29	3858909
特許の概要	積雪期間の積雪移動量を、電源等の動力源を要せず、簡単な構成で精度良く測定することができる測定装置。本装置の構成は、設置斜面に固定するレール状の誘導部材と、積雪の移動とともに移動する駒部材からなり、駒部材は、降雪前や融雪後な				

どの無積雪時に、雨風の外力を受けても磁石により移動しないようになっている。
電源不要で持ち運びも容易なため、奥山などあらゆる場所に設置可能である。

特許の名称	耐蟻性能の判定方法及び判定施設				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	日本	1999/3/18	11-317607	2006/12/15	3891243
特許の概要	<p>建築材料の耐蟻性能を判定するために、白蟻の成育する野外に判定施設（実験家屋）を設置する。判定施設内には、近隣に生息する白蟻コロニーを誘導する誘導餌場を設け、更にこの施設内の別の箇所に、耐蟻性能を判定したい判定対象物（建築材料あるいは建築構造）を設置する。判定対象物に白蟻の付着した餌材を取り付け、この判定対象物と誘導餌場の間の白蟻の往来の有無と程度を評価することで、判定対象物の耐蟻性能を判定することが出来る。本発明によれば、各種の屋外条件や屋内条件に応じた建築材料の耐蟻性能の判定を容易に行うことが出来る。</p>				

◎平成18年度中に出願公開（出願後一年半経過したものは、特許法第64条により公開される）となり、出願内容が一般に公表された特許（平成17年度分を一部含む）

特許の名称	セロピオースの製造方法、β-グルコシダーゼの分離除去方法およびセルラーゼの回収方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2004/7/29	2004-221126	2006/2/9	2006-34206
特許の概要	<p>カラム式の反応器にセルロースを充填し、セルラーゼ溶液を通液することで、セルラーゼ中のβ-グルコシダーゼを除去し、β-グルコシダーゼ成分を除いたセルラーゼによって難消化性、低カロリー、低う蝕性などの特徴を持つ甘味料であるセロピオースを低コストで効率よく製造する方法である。セロピオースの原料であるセルロースをβ-グルコシダーゼの除去材として活用し、そのままセロピオース製造を行うことで従来法に比較し、大幅な低コスト化を実現できる技術である。</p>				

特許の名称	浸透気化法において用いられる捕水システム				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2004/8/3	2004-227057	2006/2/16	2006-43564
特許の概要	<p>浸透気化法において、浸透気化装置の透過膜の透過側に接続され、透過膜の透過側を透過膜の供給側に比べて減圧することができる捕水システムであり、当システムにはアスピレーターが設けられており、同アスピレーター内を流れる液体によって浸透気化装置の透過側を供給側に比べて減圧するとともに、浸透気化装置の透過側に透過した画分をアスピレーター内を流れる液体によって液化することを特徴としている。当システムは、宇宙空間などの微小重力環境においても、好適に使用することができる。</p>				

特許の名称	臨場感を得られる森林空間再現方法とその装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2004/9/27	2004-279546	2006/4/6	2006-94314
特許の概要	<p>うっそうとした森林内を散策する際に感じる主観的映像音響空間を記録・保存するために、野外でGPSにより位置を記録しつつ超広角映像と音響を記録し、屋内で野外で記録した森林内映像音響を地図情報とともに臨場感をもって再生する方法。</p>				

特許の名称	無機質多孔粒体の再生方法及び水の浄化方法並びに水の連続浄化装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2005/11/4	2005-321604	2006/4/13	2006-95526
特許の概要	<p>水中及び水蒸気中に含まれる不純物をコンパクトな設備を使用するとともに何ら薬</p>				

品を一切使用することなく安全に除去する水の浄化方法である。パーバパーレーション法による、少なくとも不純物としてアンモニア及び／又はアミン類を含む水の浄化方法であって、透過膜としてカチオン基を有する緻密質膜を用いて、アンモニア及び／又はアミン類等の不純物の透過を抑制するとともに水を優先的に透過させることが特徴である。
--

特許の名称	鉛蓄電池及びこれに用いる負極並びに負極活物質				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2004/12/16	2004-364302	2006/6/29	2006-172921
特許の概要	自動車のエンジン始動に用いられる鉛電池の負極には、低温時の放電性能を高めるためにリグノスルホン酸が添加されている。しかし、これによって逆に充電性能が著しく低下するため、短時間での充電が困難になっている。そこで、1,5-ジアミノアントラキノンにリグニンを導入し、これを従来のリグノスルホン酸に代わって鉛電池負極に添加することで、放電性能および充電性能を同時に改善できる技術を開発した。				

特許の名称	セルロースフィルム及びその製法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2004/12/24	2004-374341	2006/7/6	2006-176739
特許の概要	湿潤強度が700kg/cm ² 以上と高く、また40℃における比透水速度が10000〔μm・kg/m ² ・day〕以上、重合度が800~1000と優れたセルロースフィルムと当セルロースフィルムの製造方法である。当製造方法は、セルロースの第三級アミノキシド溶液をTダイから押し出し、成型された該溶液を凝固液に投入し、凝固液を該溶液の水平引取方向とは逆方向に流すことを特徴としている。				

特許の名称	カシノナガキクイムシ集合フェロモン、該フェロモンを含有するカシノナガキクイムシ誘引剤およびフェロモントラップ				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2005/2/18	2005-042066	2006/8/31	2006-225337
特許の概要	ブナ科樹木萎凋病の病原菌媒介者であるカシノナガキクイムシがトランス-1-メチル-4-(メチルエチル)-2-シクロヘキセン-1-オールを有効成分とする集合フェロモンを利用している。カシノナガキクイムシの発生状況の把握や捕獲を有効に行う誘引剤を提供するものである。				

特許の名称	穿孔性害虫の防除材及び防除方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2005/2/24	2005-048827	2006/9/7	2006-230275
特許の概要	防除材は樹木穿孔性害虫の天敵であるサビマダラオオホソカタムシの孵化幼虫が自由に入出りできる網材からなる袋（網袋）と、それを収納する一片が開いた防水材料からなる袋とで構成される。網袋の内部にホソカタムシの卵塊を収容し、防水袋の開口部を下向きにして穿孔性害虫の寄生樹木に施用する。孵化幼虫は防除材から脱出して樹幹上を移動し、材内の穿孔性害虫を探索し、寄生、駆除する。この方法によりホソカタムシ卵を雨や天敵等から守ることができ、省力的に穿孔性害虫の防除を行うことができる。				

特許の名称	不燃木材の製造方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2005/2/24	2005-048318	2006/9/7	2006-231652
特許の概要	木材を難燃化する方法は、加圧減圧型薬剤注入装置を用いて難燃薬剤を溶かした溶液を木材内部に注入するのが一般的である。この注入装置を用いないドブ漬け法は簡易な薬剤注入法であるが、木材内部まで十分薬剤が浸透しないので、不燃木材の製造には適用されてこなかった。開発した方法では、木材を煮沸したあと常温の薬				

液に漬けるという温冷浴法により注入性を改善し、表面にアルコキシ金属塩系塗料を塗布して塗膜にも防火性能を持たせることで、従来よりも少ない難燃薬剤の注入で難燃化した木材を製造することに成功した。この方法で製造した厚さ15mmのシナノキ板材は、国土交通省より準不燃材料の認定を取得し、JR盛岡駅西口にある複合施設の内装に施工されている。

特許の名称	抗菌剤及びそれを含む口腔用組成物並びに飲食品				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2005/6/27	2005-187494	2007/1/11	2007-1961
特許の概要	90種以上の食用を含む担子菌、子囊菌を使用して、虫歯菌、歯周病菌等の口腔内細菌に対する抗菌性について検討し、その結果、特にブクリョウのエタノール抽出物が抗菌作用が高いことが明らかになった。ブクリョウ以外のきのこにおいても、抗菌作用が高いきのこは存在した。請求項には子実体および菌糸体から得られる抗菌組成物およびこれらを含んだ飲食品も含めている。				

特許の名称	自動耕耘植付機				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2005/6/28	2005-188032	2007/1/18	2007-6715
特許の概要	耕耘機構と植付機構を同架し、一定の深さまで耕耘したところに林業用コンテナ苗を植付けるブームアタッチメント式の作業機械。耕耘機構と植付機構は、センサとコントローラにより干渉を避けながら自動的に耕耘・植付け・てん圧の連続動作を行う。植付け前に耕耘を行うことにより、苗木周囲の雑草木を破碎し再生を遅らせて、植付け後の保育作業を軽減させることができる。				

登録・公開特許情報は森林総合研究所HPで公開しています。

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/index-j.html>

詳細情報は、独立行政法人 工業所有権情報・研修館
特許電子図書館（IPDL）をご覧ください。

<http://www.ipdl.ncipi.go.jp/homepg.ipdl>